

# 第9回 「道徳のまち笠松」 のつどい

演題 **「七代目が語る二宮 金次郎」**  
**～日常にねむる幸せの種～**

なか ぎり ま り こ

講師 **中桐 万里子 様**



**開催日時と場所 申込不要**

**平成29年3月5日(日曜日)**

**午後2時～4時 1時20分開場**

**笠松中央公民館3階大ホール 入場無料**

※2時より表彰式等 講演会は2時30分頃から4時頃まで

中桐 万里子様は1974年 東京生まれで神奈川県育ちです。二宮 金次郎（尊徳）の7代目です。現在は京都に在住です。慶応義塾大学環境情報学部を卒業後、京都大学大学院を修了され、京都大学で教育学の博士号（教育学）を取得されました。現在は親子をつなぐ学びのスペース「リレイト」の代表です。国際二宮尊徳思想学会常務理事、日本道経会大阪支部顧問、BAE倶楽部会長などを務め、全国での講演会や企業研修での講師を行っておみえです。昔はどの学校にもあった「薪を背負って本を読む銅像」で有名な二宮 金次郎の子孫です。著書には「二宮金次郎の幸福論」「二宮金次郎に学ぶ生き方」「現代に生きる二宮翁夜話」（すべて到知出版社）などがあります。

二宮 金次郎（尊徳）について、造詣が深い中桐 万里子様から、どんな内容の講演を聞くことができるか今からとても楽しみですね。多数の方々のご参加をお待ちいたします。